

開院時間と受付時間の変更及び、一部診療科での再診の予約診療制開始のお知らせ

当院では4月1日より下記の2点の運用を開始しております。

①正面玄関開錠時間と受付時間について、下記の通りに変更させていただいております。

正面玄関の開錠時間 7時⇒8時30分に変更となりました。

※朝早くおいでいただいても、玄関ドアは8時30分にならないと開きませんので、ご注意ください。

受付開始時間 7時30分⇒8時30分に変更となりました。

②一部診療科での再診において予約診療制を導入いたしました。

内科・整形外科・泌尿器科での再診は今後、予約診療制となります。

これにより、再診の方はこれまでより少ない待ち時間で診察を受けていただけるようになります。

これらの運用変更は、患者さんの待ち時間削減と受付混雑の緩和だけでなく、病院の防犯対策、職員の働き方改革等、様々な改善を目的としたものです。今後も、受付の効率化、会計の自動精算機導入などの改善を順次進めてまいります。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします

5月16日 眼科 伊藤先生による健康公開講座を開催しました

去る5月16日、大正地区センターにて当院眼科医の伊藤 浩幸（いとうひろゆき）院長による公開講座「高齢者が知っておくべき眼疾患」を開催させていただきました。おかげさまで当日は用意していた60席が事前予約で全て埋まる満員御礼となりました。

講演冒頭には当院の三瓶院長がご挨拶をさせていただき、続いて伊藤医師より約50分間、白内障、緑内障、加齢黄斑変性等、高齢者に多く見られる疾病につきお話をさせていただきました。

講演中は参加者の皆様も真剣に講義に耳を傾けていただき、講演終了後にも多数のご質問をいただくなど、終始盛況な会となりました。今後も地域の皆様向けにこのような公開講座を企画してまいりますので、是非ご参加ください。



病院理念 安心・安全の医療 — 患者様と共に —

基本方針 良質な医療の提供・地域医療への幅広い貢献・生命と人権の尊重

病院ビジョン

1. 急性期から在宅まで、シームレスなサービスの提供により地域へ貢献する
2. 患者・利用者・家族に積極的に関与し、個別のニーズを追究する
3. やりがいと喜びを育み、全職員参加型の活気あふれる組織を構築する

病気の治療は、医療を受ける側と提供する側の共同作業です。西横浜国際総合病院では、「患者さんの権利と患者さんへのお願い」として、9項目を定めています。詳しくは、院内の掲示をご覧ください。

■ 診療受付時間 平日・土曜とも 午前 8:30～11:30

平日のみ 午後 0:00～4:30

■ 診療開始時間 午前9:00～ 午後1:30～(平日のみ)

■ 診療科目 内科（一般・腎臓・呼吸器・循環器）・外科消化器科・乳腺甲状腺外科・耳鼻咽喉科・整形外科
泌尿器科・神経内科・眼科・脳神経外科・精神神経科・麻酔科・リハビリテーション科



萌

も え る

spring, 2019

NISHI YOKOHAMA INTERNATIONAL HOSPITAL

INFORMATION

病院長のご挨拶

新任医師紹介

開院時間変更・再診予約制の開始

眼科 伊藤医師の健康公開講座を開催しました

萌

2019年春号

発行

西横浜国際総合病院

VOL.58

ご自由にお持ち帰りください。

TAKE FREE

院長挨拶

西横浜国際総合病院 院長
三瓶 建二

2019年「平成」が終わりを告げ「令和」となります。巷ではラグビーワールドカップ、2020年オリンピック、そして2025年の万国博覧会など賑やかな催し物が続きますが、足元を見ると団塊の世代が後期高齢者となるいわゆる2025年問題、少子高齢化の急速な進行とそれともなう認知症患者数の増加など医療・介護にかかわる問題は年を追うごとに積み重なっています。

本院も開院より30年が過ぎました。時代の経過とともに建物の老朽化、職員の老齢化も進みましたが、その都度リフレッシュすることにより円熟味の増した構造と組織をもつ病院となっていると自負しています。

今年度より新たに内科、消化器外科、耳鼻科、麻酔科、健診医の5人の医師が加わりました。いずれも若々しい活気に満ちた医師で当院の未来を荷っていただけるような人材です。これまで当院で積み重ねてきた知識、経験にこれらのかたがたの新たな知識、経験、技術が加わればさらに充実した急性期医療が行えるものと期待しています。

一方、回復期リハビリテーション病棟は立ち上げより10年以上が経過し、地域包括ケア病棟も3年以上が経過しました。これらの病棟は多職種の協調、協働beautiful harmonyがキーワードです。当院の回復期リハビリテーション病棟は当初よりの高い質を維持し、地域包括ケア病棟も一步一步歩んできましたが昨年は飛躍の年となりました。これは当院のさまざまな職種の連携が良好となり風通しのよい組織になってきた証と思われまます。どちらの病棟も地域の地域包括ケアシステムの一端を荷い、自宅への道を探り、また在宅とのやりとりを行える病棟に成長してきたと思います。

厚生労働省のすすめる地域医療構想は、病棟機能の明確化と最終的には総病床数の削減を目的とするものです。当院は機能強化型在宅療養支援病院として在宅医療の推進に寄与してきました。当院としても地域医療構想を鑑み、さらなる在宅医療の拡充を目指し、在宅医療に関わるスタッフの拡充を最重要項目として取り組んでいきたいと考えています。



内科
小笠原 弘毅
おがさわら こうき

本年4月より内科に赴任しました小笠原弘毅です。18年間、療養型病床群で高齢者医療に携わってまいりました。一般病院での勤務からは長くはなれていることもあり、皆様にはご迷惑をお掛けすることが多いかと思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。



麻酔科
山下 哲秀
やました あきひで

新任医師のご紹介

平成31年4月より麻酔科医として勤務させていただいています。出身は東京ですが横浜で10年以上仕事をしてきました。また、戸塚区の病院で働いていたこともあり、今回縁あって久しぶりに戸塚に戻ってきました。よろしくお願いたします。

赴任後間もなく急変時対応検討チームのメンバーに入れていただき、手術室以外での活動の場を与えていただきました。

これで当院は常勤麻酔科医2人体制となりました。外科系内科系問わず全ての医師、看護師、他全てのスタッフとともに安全安心なチーム医療を提供できるよう尽力いたします。



外科・消化器科
小笠原 康夫
おがさわら やすお

本年4月より外科に赴任致しました小笠原康夫と申します。これまでは横浜市立大学消化器・腫瘍外科学に在籍し、各関連病院にて消化器外科疾患、主に胃癌を専門として診療を行ってまいりました。胃癌は早期症例であれば腹腔鏡手術を積極的に行ってまいりました。また大腸癌をはじめその他様々な疾患につきましても腹腔鏡手術を多く行ってきた経験を生かし、当院でも腹腔鏡手術を行っていきたいと考えております。皆様にご指導いただきながら、地域のお役に立てるよう尽力して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



健康管理センター
酒井 亜季子
さかい あきこ

本年4月より健康診断部に赴任しました酒井亜希子と申します。産業医科大学を卒業後、大学病院、熊本労災病院、東京労災病院を経て、この度ご縁があり西横浜国際総合病院に勤めさせて頂くこととなりました。元々の専門は耳鼻咽喉科ではありますが、現在は育児との両立のため健康診断医として勤務しております。

健診センターでは人間ドックや生活習慣病健診を始め、様々なコースやオプションをご用意しており、皆様のニーズに合うものをお選びいただければと思います。

受診者様にご満足いただけるよう、丁寧な診療と適切な結果のご報告を心がけていく所存です。皆様の健康づくりの一助になれば幸いですので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



耳鼻咽喉科
田中 文平
たなか ぶんべい

平成31年4月より耳鼻咽喉科に赴任しました田中文平と申します。平塚共済病院、横浜市立大学付属病院で研修を行い、昨年度に横浜市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科に入局し、横浜南共済病院で1年間勤務しておりました。今年度からは、外来診療を中心としながら手術に関しても積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

耳鼻科医としてはまだ2年目と経験も浅く、ご迷惑をおかけしてしまうことも多いとは思いますが、精一杯頑張って診療に取り組んでいきたいと思ひますので、何卒宜しくお願い致します。